

奄美群島9市町村の水道DXへ

NTTテレコン 遠隔検針の実証実験で協定

NTTテレコンは8日、NTT西日本とともに奄美群島9市町村と水道スマートメーター実証

実験の実施に伴う協定を締結したと発表した。

漏水警報の機能を活用し、蛇口の閉め忘れなどの早期発見の可能性も期待できることから、実証実験を通じて業務の稼働削減や住民サービスの向上について定量的な効果測定を行う。

複数の自治体が連携して実施することで、特定エリア間での情報共有が可能となる。同社では、「全国的にも珍しい先進的な取り組みとなる」としており、実証実験の検証効果を最大限高めるとともに見守りサービスへの適用や自然災害への対応など、住民サービスの向上に向けたDXの推進、スマートメーターの共同調達によるコスト削減などについても検討していくという。

自治体から順次開始していく。8日、鹿児島市内で行われた協定締結式には、安田壮平・奄美市長、伊集院幼・大和村長、元山公知・宇検村長、鎌田愛人・瀬戸内町長、竹田泰典・龍郷町長、隈崎悦男・喜界町長、前登志朗・和泊町長、今井力男・知名町長、田畑克夫・与論町長の9市町村長と、瓜生昌史・NTT西日本鹿児島支店長、中島伸樹・NTTテレコン九州支店長が出席した。



締結式に臨んだ奄美群島の9市町村長ら

上水道関連業務のDX化に向け奄美群島のうちの9市町村が合同で、同社製の通信端末と集中監視システムを活用し、水道メーターの遠隔検針の実証実験を行

う。漏水警報の機能を活用し、蛇口の閉め忘れなどの早期発見の可能性も期待できることから、実証実験を通じて業務の稼働削減や住民サービスの向上について定量的な効果測定を行う。

複数の自治体が連携して実施することで、特定エリア間での情報共有が可能となる。同社では、「全国的にも珍しい先進的な取り組みとなる」としており、実証実験の検証効果を最大限高めるとともに見守りサービスへの適用や自然災害への対応など、住民サービスの向上に向けたDXの推進、スマートメーターの共同調達によるコスト削減などについても検討していくという。

自治体から順次開始していく。8日、鹿児島市内で行われた協定締結式には、安田壮平・奄美市長、伊集院幼・大和村長、元山公知・宇検村長、鎌田愛人・瀬戸内町長、竹田泰典・龍郷町長、隈崎悦男・喜界町長、前登志朗・和泊町長、今井力男・知名町長、田畑克夫・与論町長の9市町村長と、瓜生昌史・NTT西日本鹿児島支店長、中島伸樹・NTTテレコン九州支店長が出席した。